

かなめ通信

9月定例会



新潟市西区選出

44事業、34億の補正を見据えた環境整備を可決

ご挨拶

1か月半にわたる9月定例議会、閉会後に行われた令和元年度決算審査が終了致しました。

コロナ禍により予定していた質問が中止となつた関係で、ようやく私も本期初めて的一般質問に立たせていました。

今回のかなめ通信16号はこの9月定例会を

中心にお届けさせていただきます。

9月補正 主な事業

I.T導入支援に重点

◆主なコロナ感染症対策補正予算（33.94億）	
*主な事業を抜粋	
①市民生活（2.36億）	
・地域活動再開支援	7000万
・避難所における感染症対策	8900万
・消防団感染防止資機材整備	900万
②福祉関係（3.13億）	
・新生児を対象とした臨時給付事業	1.66億
・ひとり親世帯への生活・子育て応援事業	1.12億
・子育てオンライン相談体制強化	2500万
③保険・医療（3500万）	
・衛生環境研究所の検査体制強化支援	1500万
④商工・農業関係（2.11億）	
・I.Tソリューション補助金	6000万
・ビジネス創出プラットホーム構築事業	6100万
・施設園芸省エネルギー対策事業	3500万
⑤交通関係（3.33億）	
・未来に向けたバス・タクシー利用者支援事業	3.33億
⑥教育関係（7.17億）	
・市立学校特別教室空調整備	3億
・市立学校大型ディスプレイ整備	2.2億
・スクールサポートスタッフの追加配置	2300万
・臨時休業給食対応事業	4000万
⑦施設関係（6.41億）	
・公共施設感染症対策事業	1.65億
・公共施設換気機能強化	2億
⑧I.T化の推進（8.74億）	
・テレワーク環境整備	4.92億
・総務事務システム構築事業	1.6億
◆市長専決分（3.09億）	*主な事業を抜粋
*妊婦への分娩前のウィルス検査事業	8000万
*感染症患者受入を行った医療機関への支援	1.77億



市議会議員田村要介

市政報告

令和2年10月第1号
発行 介要連
福連
ひとり親支援策を拡充
子育て世代へ独自策
9月16日

新潟市議会議員 田村要介

〒951-8550 新潟市西区五十嵐中島4-23-8

TEL 025-378-0592

地域や各種団体の活動再開に向けた取り組みを総合的に支援を行います。具体的な取組みに対する研修、講演やそのモデルの頒布、感染症グッズの配布などを行います。また、防災面では避難所における感染症対策として、主に備品の更なる拡充を行いました。

市民生活 地域活動再開を支援

避難所感染対策

医療 妊婦へのウィルス検査

保険 検査体制の強化

教育 特別教室にも空調を

GIGAスクールの促進

ギヤー暖房設備の設置

農業への相談体制をオンライン化

セイシヨウのデジタル化促進

IT化促進

タクシーバスが割引

中小へのIT導入支援

農業 5Gフランチャイズの整備

商工

経営課題や事業課題の解決に向けたITサービスの提供を受ける市

内中小企業への支援策

が拡充されました。（2

～3 上限400万）

また、新潟市産業振興センターや5Gをいち

え、不安を抱えながら

妊娠期を過ごされ、国

による特別定額給付金

が、冬季へ向けたウイルス感染症対策

のほか、市民生活の回

復や福祉にも多くの予

算が配分され、バランス

を重視した補正予算

と判断致しました。

また、経済対策につ

いては、影響の大きい

産業への更なる補填策

のほか、コロナ後の世

界を視野に入れた主に

デジタル関連の導入に

対しての助成制度が拡充されています。

地域や各種団体の活動再開に向けた取り組みを総合的に支援を行います。具体的な取組みに対する研修、講演やそのモデルの頒布、感染症グッズの配布などを行います。また、防災面では避難所における感染症対策として、主に備品の更なる拡充を行いました。

市民生活 地域活動再開を支援

避難所感染対策

医療 妊婦へのウィルス検査

保険 検査体制の強化

教育 特別教室にも空調を

GIGAスクールの促進

ギヤー暖房設備の設置

農業への相談体制をオンライン化

セイシヨウのデジタル化促進

IT化促進

タクシーバスが割引

中小へのIT導入支援

農業 5Gフランチャイズの整備

経営課題や事業課題の解決に向けたITサービスの提供を受ける市

内中小企業への支援策

が拡充されました。（2

～3 上限400万）

また、新潟市産業振興センターや5Gをいち

え、不安を抱えながら

妊娠期を過ごされ、国

による特別定額給付金

が、冬季へ向けたウイルス感染症対策

のほか、市民生活の回

復や福祉にも多くの予

算が配分され、バランス

を重視した補正予算

と判断致しました。

また、経済対策につ

いては、影響の大きい

産業への更なる補填策

のほか、コロナ後の世

界を視野に入れた主に

デジタル関連の導入に

対しての助成制度が拡充されています。

地域や各種団体の活動再開に向けた取り組みを総合的に支援を行います。具体的な取組みに対する研修、講演やそのモデルの頒布、感染症グッズの配布などを行います。また、防災面では避難所における感染症対策として、主に備品の更なる拡充を行いました。

市民生活 地域活動再開を支援

避難所感染対策

医療 妊婦へのウィルス検査

保険 検査体制の強化

教育 特別教室にも空調を

GIGAスクールの促進

ギヤー暖房設備の設置

農業への相談体制をオンライン化

セイシヨウのデジタル化促進

IT化促進

タクシーバスが割引

中小へのIT導入支援

農業 5Gフランチャイズの整備

経営課題や事業課題の解決に向けたITサービスの提供を受ける市

内中小企業への支援策

が拡充されました。（2

～3 上限400万）

また、新潟市産業振興センターや5Gをいち

え、不安を抱えながら

妊娠期を過ごされ、国

による特別定額給付金

が、冬季へ向けたウイルス感染症対策

のほか、市民生活の回

復や福祉にも多くの予

算が配分され、バランス

を重視した補正予算

と判断致しました。

また、経済対策につ

いては、影響の大きい

産業への更なる補填策

のほか、コロナ後の世

界を視野に入れた主に

デジタル関連の導入に

対しての助成制度が拡充されています。

地域や各種団体の活動再開に向けた取り組みを総合的に支援を行います。具体的な取組みに対する研修、講演やそのモデルの頒布、感染症グッズの配布などを行います。また、防災面では避難所における感染症対策として、主に備品の更なる拡充を行いました。

市民生活 地域活動再開を支援

避難所感染対策

医療 妊婦へのウィルス検査

保険 検査体制の強化

教育 特別教室にも空調を

派会政翔第3回緊急要望・提言を提出 政調会が積極的に主導

8／21、翔政会26名によりコロナ禍対策に対する要望・提言書の提出を行いました。これは9月定期例会の補正予算編成に繋げたものであり、6月臨時補正に対応して行つたも2回要望に続き行つたものです。

今回は地方臨時交付金の上限額が示されたなかでの予算編成であり、6月に発足した政調会を中心として1か月半かけて各部局との意見交換を重ねたうえで作成された提言書となります。

今回の要望をもとに、地域応援商品券の大幅予算増、子育て世代、一人親世代への独自追加補助、ラインによる市政情報の発信など、多くの施策が実現しています。

**プレミアム商品券
地域のお店応援商品券
の大幅拡充を**

★3万円の給付が実現しました

菅義偉内閣総理大臣が誕生 実務実行力の高さに期待

菅総理には昨年、選挙応援に本市入りした際に終日同行をさせていただきました。

ご存じのとおり、菅総理は秋田出身。横浜市議2期を務めた後に、平成8年衆議院議員として当選されています。当時は「令和おじさん」として注目が高まっていたこともあり、一番人気。有権者との握手、写真にも全て応じ、昼ご飯を食べたのは3時ごろ、その時に「田村君、写真はどうですか?」とお声をかけていただいた際の写真です。

本当に気さくで明るい方でした。一番の印象は秘書のレベ



新潟市議会議員田村要介
かなめ通信 16号

お困りごと
お気軽にご相談ください

発行
新潟市議会議員 田村要介
事務所
〒950-2162
新潟市西区五十嵐中島4-23-8
TEL 025-378-0592
FAX 025-378-0598

*ご不明な点は事務所までご連絡ください。
*この市政報告書は政務活動費を使用しております。

市民サービスとして多くの情報サービス、アトリなどが登場しているが、縦割りのなかで運用されているため、市民ニーズに応えることができていない。このコロナ禍を機会と捉え、汎用性の高いランインなどで情報を一元化し、将来的なプラットホームを構築、対応検討を始めるなどを強く要望する。

★市民情報の一元化
L I N E導入が実現

国内外からの移動は制約された状況が続くなか、市民による市内経済の活性を促す施策構築も重要である。各

市民広報、対話手法について
将来を見据えた
プラットフォームの構築を
市民サービスとして多くの情報サービス、アトリなどが登場していくが、縦割りのなかで運用されているため、市民ニーズに応えることができていない。
このコロナ禍を機会と捉え、汎用性の高いランインなどで情報を一元化し、将来的なプラットホームを構築、対応検討を始めるなどを強く要望する。

コロナ禍から生じる
都市圏からの移住ニーズを
どう捉えるか

新しいまちづくり への挑戦

コロナ禍中の激甚災害に対する備えの充実を
異常気象による災害の激甚化はすでに稀有なものではない。

各避難所の安全確保の再点検、備品の総点検などを早急に進めるとともに、除雪体制の総点検の他、財政面においても様々な観点から備えを行つておくべきである。

力で彼と戦つ
りです。

後援会長を
め、石崎を応援
皆さんにも先輩
にも本当に助
ただきました。
彼に期待し、へ
応援していたは
す。

でも、彼は「さ
我々の、皆の想
裏切りました。

は「石崎を有援する筆議員ははじ
ていましたが、皆さまにもうお
ができないから、々は断腸の思い
に彼と決別をいたしました。

このような結果になってしまった
に、今まで彼をご支援いただいた
さまに心よりお詫び申し上げます。

一度の失言から
は大切な立場を失
ました。だからこそ
今までと違った世
が視えたはずです
だからこそできる
こともあるはずです
最後のチャンス。
んな彼に私は期
し、次の選挙まで
力で応援をする所
です。

議員が自民党離党の一郎さんが一区選挙区支部長当選直の騒動で、私を含め20年勤職し、誰も助けませんで所を預た。これまで何度もチャンスを与えていただけいたはずだから盛んでした。

代わりではあります
ん。コロナ禍とい
てこの非常時に彼の
績と経験、ネットト
ークは必ずや新潟
ためになるはず
す。今の新潟の、
さまの声を国政に
け、叶えていくと
できる人間は、や